2. 目標達成計画

事業所名 グループホーム たんぽぽの里

作成日 令和5年11月18日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点, 課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	コロナ禍で運営推進委員会が中止になり資料を配布するのみで終わった事が多かった。現在少しずつ元に戻りつつある。	運営推進会議で意見交換をした内容が反映できる場を作っていく。	ホームの催し物に参加して下さる地域の方々に書面にて報告し、ホーム運営への協力をお願いしていく。	1年
2	5	認知症の利用者に対し、日常的に命令指示が多い。スタッフは気軽に声をかけており、意識してない様である。	利用者に対し尊敬の念を忘れないで、命令や指示は虐待であると認識してもらう。	日常の業務の中で、意識改革をしていくスタッフ会議や朝夕の申し送り時に話題にしていく。	1年
3	7	日々の業務に追われ、スタッフの意見を聞く時間が少なくなってきた。	日々の業務の中で安全に生活していただく為には、スタッフ間の和が大切である。その為には、意見や提案を聞く時間を設けていく。	業務中は余裕を持ってケアできるよう、管理者を中心に声をかけあって業務にあたるよう努力していくようスタッフ会議などで話しあっていく。	1年
4	8	入所期間が長くなったり、認知症がすすむと外部との接触が少なくなってきた。	感染予防対策を継続しながら、外出の機会を、家族に増やしていけるよう相談していく。	旧盆やお正月などで外出の際、顔見知りの方々との交流をすすめていく。年賀状などの交換を継続してもらう。	1年

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。